



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

株式会社ロッテ
2023年12月22日(金)

中嶋プロを支える「ガムを噛むこと」「ゴルフ」における重要性を学ぶ 中嶋常幸プロ主宰のトミーアカデミーにて、 口腔健康セミナー及び噛むチカラ測定を実施

現役時代の中嶋プロ、リラックス効果・集中力アップのために1日30個のガムを噛んでいた！

株式会社ロッテ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長執行役員：牛腸栄一）は、スポーツにおける噛むことの価値を発信する「噛むスポプロジェクト」活動の一環として、昨年に引き続き、中嶋常幸プロが主宰するトミーアカデミーにおいて、ゴルフのスキルアップにもつながる「噛むこと」についてのセミナーを12月16日（土）に、静ヒルズカントリークラブにて実施いたしました。当日は、東京歯科大学 口腔健康科学講座 スポーツ歯学研究室の武田友孝客員教授を招聘し、アカデミー生に対し、口腔健康セミナーや噛むチカラ・静的バランス測定、トレーニングガムの提供などを行いました。“噛むこと”により、どのようなメリットがあるのか、噛むバランス・噛みしめることの重要性、ゴルフと“噛むこと”の関係性をお話しました。



口腔健康セミナー受講中のアカデミー生



噛むチカラ測定中のアカデミー生

■ガムは必需品！現在も、積極的に「ガムを噛むこと」を取り入れている中嶋プロ 生徒に対し『ガムを噛んでスポーツに良い影響があることを実感してほしい』と期待のコメント



中嶋常幸プロとトレーニングガム

中嶋プロはガムを噛むこととゴルフの関係について、「ガムを噛むことにより、リラックス効果と集中力のアップを感じています。現役中は1日30個、3～4時間はガムを噛んでいました。試合中は、必ず噛んでいたのが噛まない方が怖いと感じてしまうくらいです。今でもラウンド中のうち2時間はガムを噛み、他にも運転中や食後に口中をスッキリさせたいときにガムを噛んでいます」と語っていました。

生徒に対しても、「日常から食事を通して噛んでいます。スポーツの場合の噛むことは、ただ口を動かすわけではありません。生徒たちにはツールとしてガムを使い、噛んでスポーツに良い影響があることを実感してほしいです。日本では、ラウンド中にガムを噛むことはマナー面からまだまだ許容されている実情ではないかもしれませんが、真剣にプレーするからこそ、ガムを噛んでほしいです」と期待するコメントをいただきました。

■ゴルフにおける「噛むこと」の重要性を学ぶ口腔健康セミナー 中嶋プロ『知識こそ最大の武器！セミナーを通して勉強してほしい』とコメント

武田客員教授による口腔健康セミナーを実施。「噛むこと」が、運動能力や怪我の防止に良い効果があること、食事をよく噛んで食べることのメリットなどの講義が行われました。武田客員教授より「様々な判断や“考えること”が試されるゴルフにおいて、噛むことが非常に重要です。ガムを噛むことにより、脳の前部分（前頭前野）が活性化され、記憶力・認知機能の向上につながります。強く噛みしめるほど運動に関連する脳の部位が活性化し、筋活動の増強が期待されます」といったお話があり、アカデミー生たちは皆、真剣な表情で武田客員教授の講義に耳を傾けていました。



口腔健康セミナー中の武田客員教授



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」

■ アカデミー生の静的・咬合力の左右バランス共に良好！

アカデミー生3名が静的バランスを測定。どの生徒も重心が安定している非常に良い結果で、武田客員教授からは「オリンピックアスリート級の結果です」とお褒めの言葉をいただきました。加えて、デンタルプレスケールⅡという器具を使用して、咬合力と左右のバランスを測定。トミーアカデミー生は全身バランスに加えて、咬合力の左右バランスも良好であることがわかりました。



噛むチカラ測定中のアカデミー生



静的バランス測定中のアカデミー生

■ 1日1回以上はガムを噛む生徒たち！ガムは試合前の“緊張ほぐし”に必須！ リラックス効果を実感中の生徒『ガムを噛むことによりスイングや筋肉状態の向上にも期待』

噛むチカラをトレーニングすることを目的とし製造したアスリート用トレーニングガムのうち、今回は<ソフト>タイプの硬さのガムをアカデミー生に提供しました。ガムを手にした生徒たちは「トレーニングガムを噛んで噛む力を強化し、パフォーマンスをアップしていきたい」と話していました。また、「1日1回以上はガムを噛み、リラックス効果を実感しています。特に、緊張しているときや試合前に噛むことにより、気持ちの切り替えに役立っています」と普段のプレー中からガムを噛むことのメリットを感じていることをお話しされました。



島戸太一さん（21歳）



入谷響さん（18歳）

<アスリート専用 トレーニングガムの特性>

アスリート専用トレーニングガムは、一般的なガムに比べ、噛みはじめからの硬さの変化が少ない特別な設計となっています。噛んでいる間中、しっかりとした噛み応えが続くことで、噛むことのトレーニングに適しています。また、アスリートの嗜好に合わせた硬さのガムを提供するために、ソフト・ミドル・ハードの3段階の硬さのラインナップを準備し、提供しています。



プロゴルファー 中嶋 常幸（なかじま つねゆき）



ツアー55勝。賞金王に4度輝いた日本を代表する名プレーヤー。

世界メジャー4大会のすべてでトップ10に入ったただ1人の日本人選手である。

<トミーアカデミー>

中嶋常幸プロと故森稔氏が「次世代の日本のゴルフ界を担う選手を育成したい」という想いから2012年に始まったアカデミーです。現在は、トミーアカデミーの入塾テストを経た中学生～大学生が在籍中です。

スポーツデンティスト 武田 友孝 客員教授（たけだともたか）



- ・東京歯科大学 口腔健康科学講座 スポーツ歯学研究室 客員教授（歯学博士）
- ・日本オリンピック委員会 強化スタッフ（医・科学）バレーボール競技、レスリング競技
- ・日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト
- ・日本スポーツ歯科医学会指導医
- ・日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医

噛むスポプロジェクト



「噛むスポプロジェクト」は、ロッテが「噛むこと」の必要性や「噛むこと」がもたらす意外なチカラを通じて社会に貢献したいという想いのもと、これまで培ってきた知見や研究を活かし、プロアスリートから子どもたちまで多くのスポーツを頑張る人のパフォーマンスを「噛むこと」を通じてサポートするプロジェクトです。「研究」「情報発信」「噛む力測定」「ガム提供」など様々な活動によって「噛むこと」の重要性を普及してまいります。スポーツにおける「噛むこと」の重要性など、スポーツと「噛むこと」の関係性に関する情報発信を行い、日常から「噛むこと」やガムトレを取り入れていただくことで、一人でも多くの方のスポーツにおけるパフォーマンス向上を目指し、「噛むこと」によるサポートを注力しています。

※詳しくは：<https://www.lotte.co.jp/kamukoto/kamusupo>